

日程概要

3月8日（木）

一般講演（発表賞エントリー） 9:00～16:35（昼食 12:10～13:15）
ポスター発表 16:45～19:45

3月9日（金）

一般講演 9:00～14:15（昼食 12:10～13:15）
総会 14:25～16:00
学会賞授賞式 16:10～16:30
受賞記念講演 16:30～18:10

3月10日（土）

一般講演 9:00～12:10
公開シンポジウム 13:30～16:00

3月11日（日）

石川県立自然史資料館 標本庫見学会
9時30分～16時30分（開始時刻は固定。終了時刻は各自の興味に応じて流れ解散）
*参加希望の方で事前登録がお済みでない方は、受付で登録ください。

発表される皆様へ

●口頭発表

発表時間は、講演12分、質疑応答3分の計15分の予定です。口頭発表の際には液晶プロジェクターを使用しますが、発表用パソコンは各自でご用意ください。Apple 製品等、特殊な接続ケーブルが必要な場合は、各自でご用意ください。

●ポスター

ポスター用ボードは、縦180cm x 横90cmのサイズです。貼り付け用の鋏などは、大会実行委員会で用意いたします。ポスターは、3月8日13時までに貼付けし、9日18時までに撤去してください。

口頭発表時間割詳細

(*発表者, *発表賞エントリー, ▼求職中)

3月8日(木)

【座長 高山浩司】

9:00~9:15 A1* *若林智美¹・Stig U. Andersen²・佐藤修正³・川口正代司⁴・瀬戸口浩彰¹ (1京大・院・人環; ²Aarhus Univ.; ³東北大・院・生命; ⁴基生研・共生) **Genome-wide association study for differences of flowering time variation under two conditions in *Lotus japonicus* in Japan**

9:15~9:30 A2* *長谷川慎平¹・川井友裕¹・瀬尾直登²・池田啓³・佐藤修正⁴・矢崎一史²・高梨功次郎^{1, 5} (1信州大・理; ²京大・生存研; ³岡山大・植物研; ⁴東北大・院・生命; ⁵信州大・山岳研) **日本におけるオヤマノエンドウの系統地理学的解析**

9:30~9:45 A3* *Gutierrez-Ortega Jose Said¹・Vovides Andrew P.²・Perez-Farrera Miguel Angel³・Martinez Jose F.⁴・Molina-Freaner Francisco⁴・綿野 泰行¹・梶田 忠⁵ (1千葉大・院・理学; ²INECOL A.C.; ³UNICACH; ⁴IE, UNAM; ⁵琉球大・熱生研・西表) **Aridification as a driver of biodiversity: A case study for the cycad genus *Dioon* (Zamiaceae) in North America**

9:45~10:00 A4* *小林千浩・布施静香・田村実 (京大・院・理・植物) **サダソウ属(コショウ科)の分子系統と分岐年代推定**

10:00~10:15 A5* *長澤耕樹¹・阪口翔太²・牧雅之³・福島慶太郎⁴・井鷲裕司⁵・陶山佳久⁶・綱本良啓⁶・瀬戸口浩彰² (1京大・総人; ²京大院・人環; ³東北大・植物園; ⁴京大・生態研; ⁵京大院・農; ⁶東北大院・農) **硫黄孔原植物ヤマタヌキランの起源と遺伝的特性**

10:15~10:30 A6* *後藤隼¹・長澤耕樹²・阪口翔太³・木村拓真¹・山田孝幸⁴・藤井伸二⁵・牧雅之⁶ (1東北大・院・生命; ²京大・総合人間; ³京大・院・人環; ⁴科博・分子生物; ⁵人間環境大・人間環境; ⁶東北大・植物園) **伊豆諸島における山地性固有植物の起源と遺伝的分化**

10:30~10:40

-----休憩-----

【座長 厚井聡】

10:40~10:55 B1* *▼亀岡慎一郎¹・崎尾均²・阿部晴恵²・阪口翔太¹・瀬戸口浩彰¹ (1京大院・人環; ²新潟大・農) **ミスミソウの繁殖成功は集団内における花色頻度の影響を受けるのか?**

10:55~11:10 B2* *山本崇^{1, 2}・今井亮介³・高山浩司⁴・津田吉晃³・梶田忠^{1, 2} (1琉球大・熱生研・西表; ²鹿児島大・連合農; ³筑波大・山岳セ・菅平; ⁴京大・院・理・植物) **広域分布する海流散布植物の比較系統地理学研究**

11:10~11:25 B3* *稗田真也・石崎恒平・伴修平・野間直彦 (滋賀県大・環境) **特定外来生物オオバナミズキンバイの形態可塑性と再生能力**

11:25~11:40 B4* *宮寄泰輔¹・五百川裕²・松尾歩³・陶山佳久³・鎌田憲太郎⁴・木村拓真¹・丹羽真一⁵・牧雅之⁶ (1東北大・院・生命; ²上越教育大・院・学校教育; ³東北大・院・農学; ⁴環境省; ⁵さっぽろ自然調査館; ⁶東北大・植物園) **風穴地は間氷期レフュージアとして機能したか: 風穴地特異的植物の系統地理学的解析**

11:40~11:55 B5* *渡邊誠太¹・林一彦²・荒川克郎³・布施静香¹・田村実¹ (1京大・院・理・植物; ²大阪学院大・経済; ³ガーデンリリーファーム) **ユリ属(ユリ科)の分子系統と節認識の再検討**

11:55~12:10 B6* *藤原泰央・綿野泰行 (千葉大・院・理) **ノキシノブ異質4倍体(ウラボシ科)における独立起源の倍数体間の遺伝的分化と生殖隔離の発達**

12:10~13:15

-----昼食-----

【座長 海老原淳】

13:15~13:30 C1* *高橋大樹¹・前田賢次²・長澤耕樹³・山本将也¹・阪口翔太¹・瀬戸口浩彰¹ (1京大・院・人環; ²愛知県刈谷市; ³京大・総合人間) **開花期多型をもつヒメカンアオイ群の種分化過程の解明**

13:30~13:45 C2* *中澤大輔¹・藤井伸二²・藤井俊夫³・牧雅之⁴ (1東北大・院・生命; ²人間環境大・人間環境; ³人と自然の博物館; ⁴東北大・植物園) **津波攪乱域に新規に成立したチャボイとアズマツメクサの集団の起源と遺伝的多様性**

13:45~14:00 C3* *李忠建・布施静香・田村実 (京大・院・理・生物科学) **アジア産ツユク**

サ科の分子系統と分類学的再検討

- 14:00~14:15 C4* *▼大槻涼^{1,2}・関本弘之² (1駒澤大・総合教育; 2日本女子大・理学部) **オシダ科シダ植物ヤブソテツ内在性細菌*Burkholderia*類のゲノム解読**
- 14:15~14:30 C5* *村山香織¹・渡邊幹男²・藤井紀行³ (1熊本大・院・自然科学; 2愛教大・生物; 3熊本大・院・先端科学) **襲速紀要素ハガクレツリフネで見られた紀伊半島・四国・九州集団間での遺伝的分化**
- 14:30~14:45 C6* *上嶋智大¹・堤千絵²・小藤累美子¹・山田敏弘¹ (1金沢大・理工・自然システム; 2科博・植物) **レガリスゼンマイに見られる高温枯死の原因**
- 14:45~14:55 -----休憩-----
- 【座長 黒沢高秀】
- 14:55~15:05 D1* *梶田結衣¹・山本崇^{1,2}・栄村奈緒子³・井村信弥¹・石垣圭一¹・堤ひとみ¹・Alison KS Wee⁴・高山浩司⁵・梶田忠¹ (1琉大・熱生研・西表; 2鹿児島大・連合農; 3京大・生態研センター; 4広西大林学院; 5京大院・理・植物) **全球規模の交配実験で示されたナガミハマナタマメの生殖隔離と近交弱勢**
- 15:05~15:20 D2* *孫田佳奈¹・山本将也¹・阪口翔太¹・赤井賢成²・瀬戸口浩彰¹ (1京大・院・人環; 2(一財)沖縄美ら島財団) **ユキノシタ属ユキノシタ節 (Sect. *Irregulares*) の系統分類と生育特性の多様化**
- 15:20~15:35 D3* *▼上原歩¹・富澤蒼¹・森脇夕貴¹・村井良徳²・瀬戸口浩彰³・岩科司² (1東電大・理工・生命理工; 2科博・植物; 3京大・院・人間環境) **塩生植物ハマツナの塩ストレスに対するフラボノイド応答**
- 15:35~15:50 D4* *田村紗彩¹・福田知子²・Elena A. Pimenova³・Ekaterina A. Petrunenko³・Pavel V. Krestov³・Svetlana N. Bondarchuk⁴・Olga A. Chernyagina⁵・陶山佳久⁶・綱本良啓⁶・松尾歩⁶・坪井勇人⁷・高橋英樹⁸・西川洋子⁹・島村崇志⁹・富士田裕子¹⁰・中村剛¹⁰ (1北海道大・院・農; 2三重大・教養教育機構; 3ウラジオストク植物園; 4シホテアリン自然保護区; 5太平洋地理学研究所・カムチャツカ支部; 6東北大・院・農; 7白馬五竜高山植物園; 8北海道大・総合博物館; 9道総研・環境科学研究センター; 10北海道大・北方圏・植物園) **北海道夕張岳蛇紋岩地に固有の絶滅危惧植物ユウバリクモマグサ (ユキノシタ科) の雑種仮説の検証**
- 15:50~16:05 D5* *梶原行人¹・細矢剛² (1東大・院・理・生物科学; 2科博・植物) ***Capitotricha* 属菌類 (ピョウタケ目) の分類学的再検討**
- 16:05~16:20 D6* *板谷圭悟¹・鳴橋直弘²・林一彦³・布施静香¹・田村実¹ (1京都大・院・理・植物; 2富山大; 3大阪学院大) **パイモ属コパイモ亜属 (ユリ科) の分子系統解析 (予報)**
- 16:20~16:35 D7* *山本将也¹・堀田清²・高橋大樹¹・瀬戸口浩彰¹ (1京大・院・人環; 2北医療大・薬) **サクラソウ属近縁2種における花形態と訪花昆虫相の著しい分化**
- 16:35~16:45 -----休憩-----
- 16:45~19:45 ポスター発表

3月9日 (金)

【座長 坂山英俊】

- 9:00~9:15 E1 *邑田仁¹・小林禎樹²・東馬哲雄¹ (1東大・院・理・植物園; 2兵庫県植物誌研究会) **テンナンショウ属ヒガンマムシグサ群の再検討**
- 9:15~9:30 E2 *西田治文^{1,2}・山田敏弘³・矢部淳⁴・ルグラン ジュリアン¹・寺田和雄⁵・Luis Felipe Hinojosa⁶・Patricio Lopez⁷・朝川毅守⁸・植村和彦⁴ (1中央大・理工; 2東大院・生物科学; 3金沢大・院・自然システム; 4科博・地学; 5福井県立恐竜博; 6Universidad de Chile; 7Universidad de Concepcion; 8千葉大・理・生物) **珪化泥炭から復元するチリ中南部の始新世生態系**
- 9:30~9:45 E3 *▼松崎令¹・野崎久義²・河地正伸¹ (1国立環境研究所; 2東京大・院・理・生物) **氷雪藻*Chloromonas nivalis* (緑藻ボルボックス目) とされている培養株の分類学的再検討**
- 9:45~10:00 E4 *▼仲田崇志^{1,2}・照井貴啓^{1,3}・富田勝^{1,2} (1慶應大・先端生命研; 2慶應大・政策メディア・先端生命; 3鶴岡中央高校) 慶應大・先端生命研・慶應大・政策メディア・先端生命) ***Microglena*属 (緑藻綱, オオヒゲマワリ目) に近縁な新規紡錘形鞭毛緑藻類**
- 10:00~10:15 E5 *小林弘佳・関本弘之・土金勇樹 (日本女子大・理・物生) **ヒメミカツキモの失われた交配群とその再発見**

10:15~10:30 E6 *鈴木雅大¹・北山太樹²・川井浩史¹ (¹神戸大・内海域センター; ²国立科博) **東京湾千葉ポートパークに生育する海藻と日本新産紅藻*Antithamnion kylinii***

10:30~10:40

-----休憩-----

【座長 篠原渉】

10:40~10:55 F1 *酒井絵理佳¹・芹沢俊介²・常木静河³・堀清鷹⁴・海老原淳⁵・村上哲明¹ (¹首都大・牧野; ²愛知みどりの会; ³愛教大・生物; ⁴高知県立牧野植物園; ⁵科博・植物) **奥多摩(東京都)に生育するミカワコケシノブとオオコケシノブの独立配偶体**

10:55~11:10 F2 *遊川知久¹・山下由美^{1,2}・川口大朗³・高山浩司⁴・堤千絵¹・加藤英寿⁵ (¹科博・筑波実験植物園; ²福島大・院・共生システム理工; ³東京都小笠原支庁; ⁴京大・院・理; ⁵首都大・牧野標本館) **小笠原諸島のラン科の実体と起源の解明(予報)**

11:10~11:25 F3 *高山浩司¹・加藤英寿²・川口大朗³・堤千絵⁴・山下由美^{4,5}・遊川知久⁴ (¹京大・院・理; ²首都大・牧野標本館; ³東京都小笠原支庁; ⁴科博・筑波実験植物園; ⁵福島大・院・共生システム理工) **南硫黄島のラン科植物相**

11:25~11:40 F4 *山下由美^{1,2}・堤千絵²・高山浩司³・川口大朗⁴・加藤英寿⁵・遊川知久² (¹福島大・院・共生システム理工; ²科博・筑波実験植物園; ³京大・院・理; ⁴東京都小笠原支庁; ⁵首都大・牧野標本館) **小笠原諸島のエビネ属の実体と起源**

11:40~11:55 F5 *高野温子¹・堀内保彦²・藤本悠³・三橋弘宗^{1,4}・高橋晃^{1,4} (¹兵庫県博; ²NPO法人フィールド; ³奈良大・文; ⁴兵庫県大) **植物標本の高速デジタル画像化手法の開発1. その意義について**

11:55~12:10 F6 *堀井雄治郎(秋田) **秋田県笹森丘陵、シライトソウ属の謎に迫る(3)**

12:10~13:15

-----昼食-----

【座長 村上哲明】

13:15~13:30 G1 *末次健司¹・福永裕一²・島岡知恵³・澤進一郎³ (¹神大・院・理; ²徳島市; ³熊大・院・先端) **数十年間も別の花を勘違い 一本物の「クロムヨウラン」は花が咲かない**

13:30~13:45 G2 *荻原弘貴¹・渡邊謙太²・藏屋英介²・神保宇嗣³・菅原敬⁴ (¹首都大・院・生命; ²沖縄高専; ³科博; ⁴首都大・牧野) **ポロポロノキ(ポロポロノキ科)の花の二型花柱性と その送粉・繁殖に関する研究**

13:45~14:00 G3 *▼柿嶋聡¹・岡本朋子²・菅原敬³・奥山雄大¹ (¹科博・植物; ²岐阜大・応用生物; ³首都大・牧野標本館) **カンアオイ属で繰り返し進化した臭い花: その送粉様式との関連性**

14:00~14:15 G4 *西田佐知子(名古屋大・博) **植物における繁殖干渉を考える**

14:15~14:25

-----休憩-----

14:25~16:00 総会

16:10~16:30 学会賞授与式

学会賞受賞記念講演

【司会 永益英敏】

16:30~17:00 学会賞 戸部博(京都大・院・理) **被子植物分類群の花と生殖器官の特徴と進化の研究**

17:00~17:30 学会賞 若杉 孝生(越前町立福井総合植物園名誉館長) **地方植物園とそのハーバリュームの意義 -日本海側に位置する植物園の役割-**

17:30~17:50 奨励賞 阪口翔太(京大・院・人環) **歴史ロマンも山草趣味も楽しめる植物多様性研究**

17:50~18:10 奨励賞 田金秀一郎(九州大・理・生態) **東南アジアにおける植物多様性インベントリーから分かったこと**

3月10日(土)

【座長 國府方吾郎】

9:00~9:15 H1 *片桐知之・井上侑哉(服部植物研究所) **東アジア固有のコケ植物ヤクシマアミバゴケ*Hattoria yakushimensis*の系統学的位置**

9:15~9:30 H2 *東義詔¹・川住清貴¹・川窪伸光²・中田政司¹ (¹富山県中央植物園; ²岐阜大・応用生物科学) **富山県氷見市沿岸で新たに確認された一年生アマモ**

- 9:30~9:45 H3 *小林幹夫(小林竹類研究房) 『日本のタケ亜科植物』図鑑における日本産ササ類*Arundinariinae*に関する分類学的新提案
- 9:45~10:00 H4 *瀬戸口浩彰(京大・院・人環) 小笠原諸島のムニンノボタンとタイヨウフウトウカズラの状況 2018年
- 10:00~10:15 H5 *津田吉晃¹・山本崇^{2,3}・今井亮介¹・岩崎貴也⁴・高山浩司⁵・梶田忠^{2,3}(¹筑波大・山岳セ・菅平;²琉大・熱生研・西表;³鹿児島大・連合農;⁴神奈川大・理・生物;⁵京大院・理・植物) リシークエンスデータからみたヤエヤマヒルギ属の遺伝構造および集団動態パターン
- 10:15~10:30 H6 *加藤雅啓¹・厚井聡²・Petcharat Werukamkul³・Laaw Ampornpan⁴(¹科博;²大阪市大・理・植物園;³Rajamangala Univ. Tech. Phra Nakhon;⁴Srinakhariwirol Univ.) 東南アジアのカワゴケソウ科植物相の調査と研究
- 10:30~10:40 -----休憩-----
- 【座長 中村剛】
- 10:40~10:55 I1 *佐多陽奈¹・清水翠²・岩崎貴也³・副島顕子⁴・池田啓⁵・東隆行⁶・永野惇⁷・藤井紀行⁴(¹熊本大・院・自然科学;²熊本県熊本市;³神奈川大・理・生物科学;⁴熊本大・院・先端科学;⁵岡山大・植物研;⁶北大・フィールド科学セ・植物園;⁷龍谷大・農・植物生命) キスミレの遺伝構造解析と満鮮要素の分布変遷に関する考察
- 10:55~11:10 I2 *阪口翔太¹・高橋大樹¹・瀬戸口浩彰¹・綱本良啓²・陶山佳久²・Yingxiong Qiu³・Pan Li³・Ruisen Lu³・井鷲裕司⁴(¹京大院・人環;²東北大院・農;³浙江大・生命科学;⁴京大院・農) 日華区系におけるイワユキノシタ属の隔離分布形成史と繁殖システムの進化
- 11:10~11:25 I3 *池田啓¹・Pernille Bronken Eidesen²・Viachenslav Barkalov³・Valentin Yakubov³・Christian Brochmann⁴・瀬戸口浩彰⁵(¹岡山大・植物研;²スヴァールバル大学センター;³ロシア科学アカデミー;⁴オスロ大;⁵京都大・人環) 周北極-高山植物コケモモ(*Vaccinium vitis-idaea*)の系統地理
- 11:25~11:40 I4 芝林真友¹・栗田和紀¹・横田昌嗣²・阿部篤志³・國府方吾郎⁴・長澤淳一⁵・志内利明⁶・市河三英⁷・橋本季正⁸・遊川知久⁴・阪口翔太⁹・寺峰孜^{10,11}・井鷲裕司¹(¹京都大・農・森林科学;²琉球大・理・生物;³沖縄美ら島財団・植物;⁴国立科学博物館・筑波実験植物園・植物研究部;⁵京都府立植物園;⁶富山県中央植物園;⁷自然環境研究センター;⁸高知県立植物園;⁹京都大・院・人間・環境・相関環境;¹⁰近畿大学;¹¹九州短期大学) 海外に多個体が生育する国内希少野生動物種の保全ゲノミクス
- 11:40~11:55 I5 浜地貴志¹・豊岡博子²・鈴木雅大³・野崎久義²(¹京都大・院・理・生物科学;²東京大・院・理・生物科学;³神戸大・内海域環境教育研究センター) 雌雄性の獲得と性染色体領域の進化
- 11:55~12:10 I6 *長谷部光泰(基生研) 花器官形成遺伝子の起源と進化

公開シンポジウム「郷土植物学が支える日本の科学」

オーガナイザー 綿野泰行(千葉大・理・生物)・山田敏弘(金沢大・理工・自然システム)

- 13:30~13:40 挨拶・趣旨説明 綿野泰行(千葉大・理・生物)
- 13:40~14:05 「学校教育と郷土植物学」 五百川裕(上越教育大・院・学校教育)
- 14:05~14:30 「植物図描画講習会のすすめ」 梅林正芳(金澤植物図研究会)
- 14:30~14:55 「石川県産オニバスの今昔」 本多郁夫(石川県絶滅危惧植物調査会)
- 14:55~15:20 「地方博物館の特徴を活かした進展的活動～アマチュアと共に創り出す未来～」
寺田和雄(福井県立恐竜博物館)
- 15:20~15:45 「郷土植物学と世界をつなげる ～元シダ少年が今できること～」
海老原淳(国立科学博物館 植物研究部)
- 15:55~16:00 閉会挨拶 加藤雅啓(科博・植物)

ポスター発表一覧

(*発表者, *発表賞エントリー, ▼求職中)

3月8日(木)

16:45~19:45 (奇数コアタイム 16:45~17:45/偶数コアタイム 17:45~18:45)

- P01* *高野智之¹・池谷仁里²・樋口澄男³・野崎久義¹ (¹東京大・院・理・生物科学; ²兵庫県立大・生命理学; ³野尻湖水草復元研究会) **培養株と分子情報を用いたアオミドロ属及び近縁属の分類学的研究**
- P02* *板野芙美・齋藤真衣・関本弘之・土金勇樹 (日本女子大・理・物生) **CpMinus1N遺伝子の過剰発現から明らかにするヒメミカツキモの姉妹接合**
- P03* *天本匡宥・須山知香 (岐阜大・教育・理科教育(生物)) **岐阜市で見つけたコケ 稀産種! 絶滅危惧種! 外来種!**
- P04* *▼新田ジョエル¹・海老原淳¹・Alan R. Smith² (¹科博・植物; ²カリフォルニア大学バークレー校) **ネクタンドラ雲霧林自然保護区(コスタリカ)のシダ植物フロラ調査**
- P05* *緑川昭太郎・志賀隆 (新潟大・教育・理科) **水生植物トリゲモとオオトリゲモは分類学的に識別可能か~形態・染色体・DNA解析に基づく再検討**
- P06* *坪田和真¹・Siriporn Zungsonthiporn²・伊藤一幸³・鈴木克欣⁴・志賀隆⁵ (¹新潟大学・院・自然科学; ²タイ農業局; ³神戸大・農; ⁴福井県立大・生物資源; ⁵新潟大・教育) **タイ北部で報告されたシャムアギナシ(オモダカ科)の実体と系統学的位置**
- P07* *田村優希¹・齋藤由紀子²・矢野興一¹ (¹岡山理大・生物地球; ²琉球大・教育) **日本産ヤリテンツキ(カヤツリグサ科)の遺伝的多型**
- P08* *倉田正観¹・西田佐知子²・伊藤元己¹ (¹東京大・院・総合文化; ²名古屋大・博物館) **MIG-seq法を用いた日本産フウロソウ属の系統解析**
- P09* *Nguyen Van Ngoc¹・Hoang Thi Binh¹・田金秀一郎²・遠山弘法²・間瀬慶子²・満行知花³・Joeri Sergej Strijk⁴・陶山佳久³・矢原徹一² (¹九大・システム生命; ²九大・理・生態; ³東北大・農・資源生物; ⁴広西大学) **A taxonomic study of *Lithocarpus elegans*, *L. hancei* and its relatives (Fagaceae) in Southeast Asia, based on next generation DNA barcodes and morphological observations**
- P10* *Hoang Thi Binh¹・Nguyen Van Ngoc¹・田金秀一郎²・遠山弘法²・間瀬慶子²・満行知花³・Joeri Sergej Strijk⁴・陶山佳久³・矢原徹一² (¹九大・システム生命; ²九大・理・生態; ³東北大・農・資源生物; ⁴広西大学) **A taxonomic study of *Quercus langbianensis* complex based on morphology, and DNA barcodes of classic and next generation sequences**
- P11* *根本秀一¹・兼子伸吾²・黒沢高秀² (¹福島大・院・理工; ²福島大・理工) **葉緑体DNAの塩基配列に基づくキクバクワガタ種内分類群の遺伝的多様性**
- P12* *中井崇善¹・Im Hyoung-Tak²・林蘇娟¹ (¹島根大・院・生物資源・生物; ²Chonnam Univ.・Biology) **日本における絶滅危惧種オニヒョウタンボク(*Lonicera vidalii*)の形態学的及び細胞遺伝学的多型**
- P13* *山崎皆実¹・中川さやか²・副島顕子³ (¹熊本大・院・自然科学; ²京都大・院・農・森林生物; ³熊本大・院・先端科学) **キク科シオン属ヤマジノギク群の遺伝解析と形態解析による分類学的検討**
- P14* *田中千尋¹・首藤光太郎²・矢野興一¹ (¹岡山理大・生物地球; ²新潟大・教育) **瀬戸内島嶼部におけるキク科センダングサ属の交雑について**
- P15* *工藤美由紀¹・藤井紀行²・池田啓³・藤井伸二⁴・副島顕子² (¹熊本大・院・自然科学; ²熊本大・院・先端科学; ³岡山大・植物研; ⁴人間環境大・人間環境) **満鮮要素植物群の遺伝構造解析と分布変遷過程の考察**
- P16* *▼山田孝幸¹・國府方吾郎²・藤井伸二³・福田知子⁴・牧雅之⁵ (¹科博・多様性; ²科博・植物; ³人間環境大; ⁴三重大・教養; ⁵東北大・植物園) **島嶼偏在性隔離分布種モクレイシの分布変遷: 葉緑体DNA変異解析・生態ニッチモデリング・MIG-seqを用いた推定**
- P17* *逸見来人¹・山田孝幸²・木村拓真¹・後藤隼¹・牧雅之³ (¹東北大・院・生命; ²国立科学博物館; ³東北大・植物園) **伊豆諸島固有種シマホタルブクロにおける集団遺伝構造と多様性**

- P18* *番場大¹・Milagros León-Barrios²・Marcelino Jose Del Arco Aguilar²・青木誠志郎³・高山浩司⁴・梶田忠⁵ (¹千葉大・院・融合理; ²Universidad La Laguna; ³東京大・院・理; ⁴京都大・院・理; ⁵琉大・熱生研・西表) **カナリア諸島における*Lotus*属植物と共生者群集の關係**
- P19* *森絵莉子・矢野興一(岡山理大・生物地球) **岡山県産ミヤマウグイスカグラの送粉について**
- P20* *星広太(東北大・院・生態システム) **左右相称花における、花形質の変化の意義：多様なポリネーターを誘引する？**
- P21* *池田光一¹・篠原涉² (¹香川大・院・教育; ²香川大・教育) **屋久島の高山性ミニチュア植物ヒメコナスビの花弁の細胞サイズと数に関する研究**
- P22* *川井友裕・伊藤元己(東大・院・総合文化) **日本産のシオガマギク属根寄生植物におけるアーバスキュラー菌根菌の感染状況**
- P23* *阪本愛¹・井上侑哉²・坪田博美³ (¹広島女学院・高; ²服部植物研究所; ³広島大・院・理) **白花系タンポポの果実の外部形態と起源**
- P24* *曲渕詩織¹・江田至¹・黒沢高秀² (¹福島大・院・共生システム理工; ²福島大・共生システム理工) **海岸林における東日本大震災と復旧事業による植物多様性の変化の定量的評価**
- P25* *薄井創太¹・黒沢高秀² (¹福島大・院・理工; ²福島大・理工) **苜蓿が優占する半自然草地の植物多様性**
- P26* *堀内保彦¹・藤本悠²・*高野温子³・三橋弘宗^{3, 4} (¹NPO法人フィールド; ²奈良大・文; ³兵庫県博; ⁴兵庫県立大) **植物標本の高速デジタル画像化手法の開発2. 画像撮影装置の詳細について**
- P27* *▼田中啓介¹・浜口悠¹・矢嶋俊介^{1, 2} (¹東京農大・生物資源ゲノム解析セ; ²東京農大・応生・バイオサイエンス) **空気をサンプリングして行う植生調査 -花粉の環境DNAメタバーコーディング-**
- P28 *坂山英俊¹・宮田大輔¹・加藤将²・川井浩史³・西山智明⁴ (¹神戸大・院・理; ²WIJ; ³神戸大・内海域セ; ⁴金沢大・学際セ) **培養株を用いたシャジクモの種内系統と生態型の遺伝的基盤に関する研究**
- P29 *西山智明¹・鎌田寛彬²・宮田大輔³・山口勝司⁴・重信秀治⁴・坂山英俊³・笠原雅弘² (¹金沢大・学際・遺伝子; ²東京大・新領域; ³神戸大・理; ⁴基生研) **分離集団の薄いショットガンシーケンシングによるシャジクモ遺伝学的地図の構築**
- P30 *▼井上侑哉¹・鈴木直¹・坪田博美² (¹服部研; ²広島大・院・理・生物科学) **セン類ホウオウゴケ属の分子系統学的研究**
- P31 *岡崎純子¹・澤村宙¹・山住一郎²・梶原秀高² (¹大阪教育大・理科教育; ²大阪自然史) **同所的に2倍体と倍数体が生育する野外集団におけるベニシダ類の分布と形態的変異**
- P32 *堀清鷹¹・村上哲明² (¹牧野植物園; ²首都大・牧野) **オシダ属無配生殖種の網状進化**
- P33 *伊藤優¹・田中法生²・ブライアン・キーナー³・サミュリ・レートネン⁴ (¹摂南大・薬; ²国立科博・植物園; ³ウェストアラバマ大学・数理自然科学・生物; ⁴トゥルク大学・理工・生物) **オモダカ科オモダカ属の分子系統**
- P34 *中屋敷徳¹・沢和浩²・根本秀一³・大森威宏⁴・鳥居万恭⁵・近藤和男⁵・出羽厚二¹ (¹岩手医大・法医学; ²フロラ山形; ³福島大・共生システム理工; ⁴群馬自然史博; ⁵大原野森林公園) **ムカゴを持つトリカブト亜属植物の分子生物学的背景について**
- P35 鳥居万恭¹・増戸秀毅¹・近藤和男¹・中屋敷徳²・稗田真也³・*野間直彦³ (¹京都市大原野森林公園; ²岩手医大; ³滋賀県大) **京都市大原野森林公園で発見されたムカゴを持つキタヤマブシ**
- P36 *福田知子¹・Alekhin A. A. ²・Taran A. A. ³・Barkalov V. Yu. ⁴・池田博⁵ (¹三重大・教養; ²ハリコフ植物園; ³サハリン植物園; ⁴ウラジオストク生物土壌研; ⁵東大総博) **「海岸型」チシマクロクモソウ(ユキノシタ科チシマイワブキ属)の特徴と分布**
- P37 *伊東拓朗¹・國府方吾郎² (¹農工大・院・連農; ²科博・植物) **磯間嶽固有ではなかったサツママンネングサ**
- P38 *大原隆明¹・神戸敏成¹・中村剛²・渡邊幹男³ (¹富山県中央植物園; ²北大・北方生物圏フィールド科学センター植物園; ³愛教大・生物学教室) **琉球産カンヒザクラの分類学的再検討**
- P39 *勝木俊雄(森林総研・科学園) **ヤマザクラ類の形態的特徴の再検討**
- P40 *池谷祐幸¹・猪上信義²・黒岩展子³・岩坪美兼⁴ (¹岡山理大・生物地球; ²福岡市植物園; ³大分県植物研究会; ⁴富山大・院・理工) **大分県からのツクシカイドウの再発見**

- P41 *姫野諒太郎・上田有美・岩坪美兼（富山大・院・理工） **ニオウヤブマオとその近縁種の細胞分類学的検討**
- P42 *渡邊幹男¹・佐野聖¹・木村光希¹・田川一希²・芹沢俊介³（¹愛教大・生物；²九州大・院・生態；³愛知みどりの会） **ツリフネソウ属3種の発芽特性と釈迦岳（福岡）に生育するツリフネソウ属植物の実体**
- P43 *内貴章世¹・加藤英寿²・邑田仁³・東馬哲雄³（¹琉球大・熱生研；²首都大・牧野；³東京大・植物園） **シマザクラ属（アカネ科）の系統分類**
- P44 *鈴木浩司¹・福田貴之²（¹富山県大・工・教養；²NPO法人 隠岐しぜんむら） **隠岐諸島に自生するタケシマシウドについて**
- P45 *藤田淳一¹・大塚孝一¹・芹沢俊介²（¹長野植研；²愛知みどりの会） **シシウド類の分類学的再検討～シシウドからエゾニューへの形態連続性の示唆～**
- P46 *早瀬裕也・宮下啓子・眞田 匠・岩坪美兼（富大・院・理工） **日本海沿岸のオオヨモギ類似種の分布と核形の多様性**
- P47 *篠田彩歌・高橋弘・須山知香（岐阜大・教育・理科教育（生物）） **岐阜県の本曾川河川敷に生育するニガナは何者？**
- P48 *鈴木武^{1,2}・中村剛士³・西野貴子³・眞崎久⁴・秋丸浩毅⁵（¹兵庫県大；²兵庫県博；³大阪府大・理院・生物；⁴光市；⁵周南市） **中国地方西部のクシバタンポポ類の倍数性**
- P49 *中村剛士¹・地職恵²・沢和浩³・安部祐史⁴・濱田展也⁵・狩山俊悟⁶・松井宏光⁷・篠原渉⁸・鈴木武⁹・坪田博美¹⁰・森田竜義¹¹・西野貴子¹（¹大阪府大・院・理；²岡山県自然保護セ；³東北植物研究会；⁴松江市；⁵広島県立尾道東高；⁶倉敷市立自然史博；⁷松山東雲短大；⁸香川大；⁹兵庫県博；¹⁰広島大；¹¹新潟大） **西日本を中心とした淡黄色型倍数体タンポポのクローン間での花色変異の比較**
- P50 *尾崎貴久・松田浩和・東城幸治（信州大・理・生物） **高山植物コマクサの分子系統地理学的研究：日本列島集団の遺伝構造**
- P51 *喜屋武隆太¹・木村拓真¹・宇野貴裕¹・山城考²・米倉浩司³・牧雅之³（¹東北大・院・生命；²徳島大・院・生物資源産業；³東北大・植物園） **海浜生植物ソナレムグラの分子系統地理と生態ニッチモデリングによる分布変遷の解明**
- P52 *▽石川直子¹・阪口翔太²・伊藤元己¹（¹東大・院・総合文化；²京大・院・人環） **キク科ミヤマヨメナとシュンジュギクの地理的遺伝構造と形態進化**
- P53 *芦谷美奈子^{1,2}・角野康郎²（¹琵琶湖博・生態系；²神戸大・院・理・生物） **雌雄異株の沈水植物イバラモ *Najas marina* L. の繁殖生態 I. 雌雄の分布とフェノロジー**
- P54 *足立耀¹・神谷健輔¹・芹沢俊介²・菅原敬³・渡邊幹男¹・常木静河¹（¹愛教大・生物；²愛知みどりの会；³首都大・牧野） **ツククサの繁殖特性について**
- P55 *川北篤¹・望月昂¹・加藤真²（¹京都大・生態研；²京都大・人環） **コミカンソウ科におけるハナホソガ媒とタマバエ媒の進化**
- P56 ペチャラット ウェルカムクル¹・ラーオ アンポルンパン²・加藤雅啓³・*厚井聡⁴（¹ラジャマンガラ工科大・理工；²シーナカリンウィロート大・生物；³科博・植物；⁴大阪市大・院・理） **カワゴケソウ科の生態的住み分けに関する研究**
- P57 *長谷川匡弘・横川昌史（大阪自然史博） **蛾媒花オオママコナは何から進化したのか？**
- P58 *常木静河¹・岩田美波¹・芹沢俊介²（¹愛教大・生物；²愛知みどりの会） **カワヂシャと外来植物オオカワヂシャの生態的特性について**
- P59 *中川さやか¹・土畑重人¹・井鷲裕司¹・伊藤元己²（¹京大院・農；²東大院・総合文化） **二年生草本カワラノギク・ツツザキヤマジノギク開花株ロゼットの追跡**
- P60 *真鍋遼¹・福島慶太郎²・阪口翔太³・石川 直子⁴・伊藤 元己⁴・西野 貴子¹（¹大阪府大・院・理；²首都大・都市環境；³京大・院・人環；⁴東大・院・総合文化） **サワシロギク生態型の発芽と生長における微生物の影響**
- P61 *根本智行¹・東隆行²・邑田仁³（¹石巻専修大・理工・生物科学；²北大・フィールド科学セ・植物園；³東京大・院・理・植物園） **イイギリ（ヤナギ科）における雄蕊の特異な配列および発生パターン**
- P62 *大槻達郎¹・瀬戸口浩彰²（¹琵琶湖博物館；²京大・院・人環） **琵琶湖岸に生育する海浜植物ハマエンドウの発芽特性**
- P63 *遠藤泰彦・猪貝啓介・藤田冬華（茨大・理） **ハエドクソウ属の介在分裂組織の特徴**
- P64 諸石智大¹・井上侑哉²・和崎淳³・*坪田博美¹（¹広島大・院・理・宮島自然植物実験所；²服部植

- 物研究所; ³広島大・院・生物圏) **日本産の樹木で確認されたクラスター根**
- P65 *青木聡志¹・伊藤元己² (¹東京大・院・理・生物; ²東京大・院・総合文化) **サンプリングはどこで行うべきか：空間抽出法の提案とその検証**
- P66 *秋廣高志・猪瀬礼璃菜・近藤将貴・薄井創太・小野朝海・竹内まどか・小野紘平・小嶋正紀・萬代功・兼子伸吾・根本秀一・山下由美・黒沢高秀 (福島大・理工) **福島大学共生システム理工学類生物標本室FKSEの植物標本のデジタル化および福島県の植物の同定を支援するシステム (福島県版iPis) の構築**
- P67 *田中徳久・大西 亘・勝山輝男 (神奈川県博) **『神奈川県植物誌』のために市民が集めた標本のデータベース ～50年間の地域植物相情報の蓄積～**
- P68 *田中伸幸¹・ムームーアウン²・田金秀一郎³・田中法生¹・秋山忍¹・伊藤優⁴・東馬哲雄⁵・保坂健太郎¹・辻彰洋¹・大村嘉人¹・樋口正信¹・永益英敏⁶・内貴章世⁷・岩科司¹・邑田仁⁵・ピューピューニン²・ワーワーリン²・タウンナインウー² (¹科博・植物; ²FRI; ³九州大; ⁴摂南大・薬; ⁵東京大・植物園; ⁶京都大・博物館; ⁷琉球大・熱生圏) **インベントリーによるミャンマーの生物多様性解明と植物誌編纂のための基盤構築**
- P69 *▼首藤光太郎¹・山ノ内崇志²・加藤将³・志賀隆¹ (¹新潟大・教育; ²高知県立牧野植物園; ³日本国際湿地保全連合) **日本産維管束植物の湿地依存度評価に向けて**
- P70 *齋藤佑樹・三浦深志・黒沢高秀 (福島大・共生システム理工) **史跡・名勝南湖公園流域のため池の植物の多様性とその意義**
- P71 *田金秀一郎¹・Phetlasy Souladeth²・矢原徹一¹ (¹九州大・理・生態; ²ラオス国立大・森林) **ラオス・ナムカディン国立保護区における植物多様性インベントリー**
- P72 *藤井俊夫¹・牧雅之²・藤井伸二³ (¹兵庫県立人と自然の博物館; ²東北大学・植物園; ³人間環境大学) **中国・四国地方における絶滅危惧植物チャボイの分布と現状**
- P73 *赤尾奈緒子¹・清水毅夫¹・南山泰宏² (¹京教大・院・教育学; ²京教大・環セ) **準絶滅危惧トキソウの遺伝的多様性評価のためのSSRマーカーの開発**